

25

は どうぶつえん 歯の動物園へようこそ

徳島大学技術支援部蔵本技術部門管理運営グループ

1. ねらい

みなさんにとって歯とはなんでしょう。もちろん、歯は「口の中で食べ物をかみくだくための器官」ですね。また、歯には、わたしたちが言葉を話すときに、空気がもれないようにするはたらきもあります。肉食動物の場合には、えものをしっかりとらえる役目も大切です。では、どんな動物でも歯の数はわたしたちと同じでしょうか。歯の形はどうでしょう。このブースでは、いろいろな動物の歯を観察しましょう。

また、歯の治療や研究には、よく石こうの模型が使われています。体験コーナーでは、石こうで手形をとり、固まり方を観察しましょう。

2. 歯の標本を観察しよう！

肉食動物と草食動物の歯をくらべて、食べ物による歯の形や数、ならび方の違いを考えましょう。また、いろいろな魚の歯の形やはえかわり方を観察しましょう。家庭でできる魚の骨格標本の作り方も紹介しています。さいごは、ぜひクイズにも挑戦してください。



サメの歯

3. 石こうで手形をとろう！

石こうって？

石こうは、古くから建築や彫刻に使われてきましたが、医療では、骨折したときに固定するギプスや歯の模型などに利用されています。

用意するもの

石こう、食塩水、トレー、日付スタンプ

やりかた

ボウルで食塩水と石こうを練ります。泡を消してから、トレーに石こうを流しこみ、表面を平らにします。手のひらを押しつけて2分間待ち、手をゆっくりはなします。日付スタンプを押して、固まったらできあがり。



※下記の時間に先着順（児童・生徒）に整理券を配付します。（手形体験のみ必要）

①10:00 (15枚) ②13:00 (10枚)